

# 火山防災情報の伝達 について

内閣府(防災担当)

# 気象庁による噴火警報・予報と噴火警戒レベル

種別	名称	対象範囲	レベルとキーワード		説明		
					火山活動の状況	住民等の行動	登山者・入山者への対応
特別警報	噴火警報 (居住地域)  又は 噴火警報	居住地域 及び それより 火口側	レベル5 避難		居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要（状況に応じて対象地域や方法等を判断）。	
					居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まってきている）。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要（状況に応じて対象地域を判断）。	
警報	噴火警報 (火口周辺)  又は 火口周辺警報	火口から 居住地域 近くまで	レベル3 入山規制		居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活（今後の火山活動の推移に注意。入山規制）。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。	登山禁止・入山規制等、危険な地域への立入規制等（状況に応じて規制範囲を判断）。
		火口周辺	レベル2 火口周辺規制		火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活。	火口周辺への立入規制等（状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断）。
予報	噴火予報	火口内等	レベル1 平常		火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。		通常の生活。

## ◎噴火警報とは

- 全国110の活火山を対象に、生命に危険を及ぼす火山現象の発生やその拡大が予想される場合に「警戒が必要な範囲」を明示して、気象庁が発表する警報。

## ◎噴火警戒レベルとは（現在、全国30火山で運用）

- 「警戒が必要な範囲」を踏まえて、防災機関等のとるべき行動を5段階のキーワード（「避難」、「避難準備」、「入山規制」等）に区分した指標。
- 地元自治体と「いつ・どこから・誰が避難すべきか等」について合意した火山において噴火警報と併せて発表。

## ①火山の状況に関する解説情報

火山性地震や微動の回数、噴火等の状況や警戒事項等について、必要に応じて定期的または臨時に解説する情報

例

火山名 桜島 火山の状況に関する解説情報 第95号  
平成26年11月25日16時00分 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台

\*\* (本文) \*\*

<火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）が継続>

### 1. 火山活動の状況

（11月21日から11月25日15時）

桜島では、噴火活動が続いています。

昭和火口では、小規模な噴火が発生しましたが、爆発的噴火は発生しませんでした。また、同火口では、夜間に高感度カメラで明瞭に見える火映を24日から25日にかけて観測しました。

南岳山頂火口では、噴火は発生しませんでした。

火山性地震は少ない状態で経過しました。噴火に伴う火山性微動が発生しています。

11月21日からの火山性地震、火山性微動、爆発的噴火の回数（速報値）は以下のとおりです。

	火山性地震	火山性微動	爆発的噴火
11月21日	1回	5回	0回
11月22日	3回	6回	0回
11月23日	35回	2回	0回
11月24日	11回	1回	0回
11月25日（15時まで）	3回	0回	0回

### 2. 防災上の警戒事項等

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

## ②火山活動解説資料

地図や図表を用いて、火山活動の状況や警戒事項について、定期的または必要に応じて臨時に解説する資料

例

### 桜島の火山活動解説資料（平成26年10月）

福岡管区気象台  
火山監視・情報センター  
鹿児島地方気象台

昭和火口では、爆発的噴火<sup>1)</sup>が19回発生するなど、活発な噴火活動が継続しました。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>2)</sup>及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき<sup>3)</sup>）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。

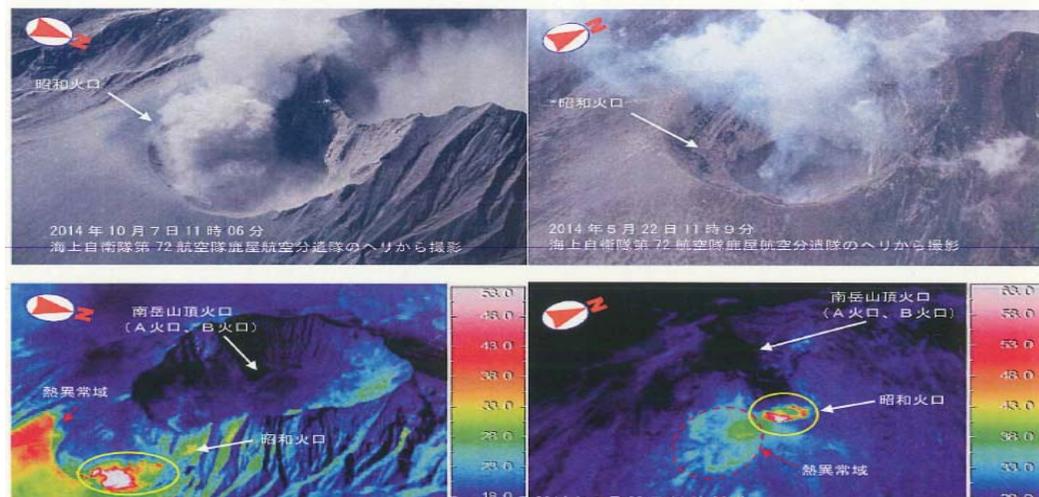
爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

平成24年3月21日に火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）の切替を発表しました。その後、警報事項に変更はありません。

### ○ 10月の活動概況

・噴煙など表面現象の状況（表1、図1～3、図6-①～③）

昭和火口では、活発な噴火活動が継続しました。噴火<sup>1)</sup>の回数は28回（9月：178回）で、このうち爆発的噴火の回数は19回（9月：99回）と先月に比べ減少しました。大きな噴石が4合目（昭和火口より800～1,300m）まで達する爆発的噴火は、8回発生しました。噴煙の高さの



# 平成26年御嶽山噴火に係る火山情報

2014年9月11日～9月27日17時

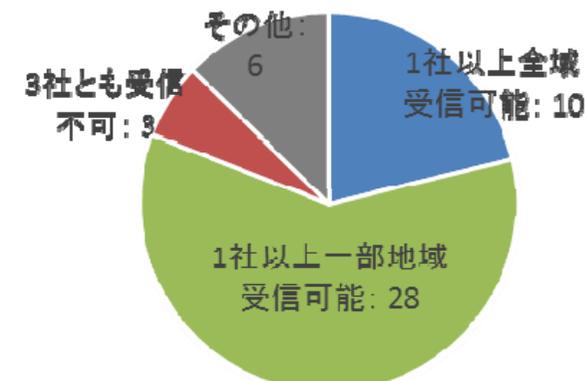
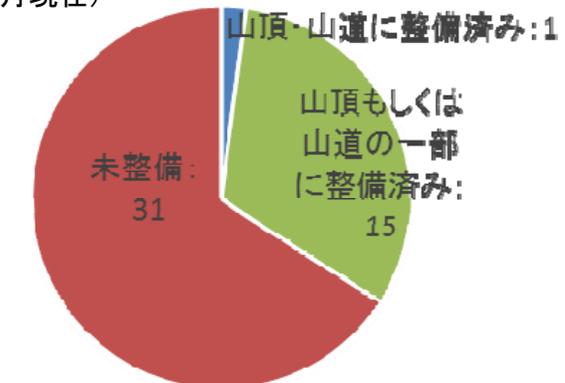
年	月	日	時	分	情報種類	情報内容等	
2014	9	11	10	20	火山の状況に関する解説情報	第1号。10日昼頃から地震増加。10日は51回で、50回超えたのは2007年1月25日以来。振幅小。微動なし。噴煙不明。地殻変動変化なし。	
			12	14	00	週間火山概況	地震増加。
		16	16	00	火山の状況に関する解説情報	第2号。地震増加続報。11日は85回で、80回超えたのは2007年1月17日以来。振幅小。微動なし。噴煙及び地殻変動変化なし。	
			16	00	火山の状況に関する解説情報	第3号。地震増加続報。地震回数が10日、11日は多い状態、12日以降はやや多い状態。振幅小。微動なし。噴煙及び地殻変動変化なし。	
		19	14	00	週間火山概況	地震増加続報。	
		26	14	00	週間火山概況	地震増加続報。	
		27	11	11	52	<b>噴火</b>	
	12			00	噴火に関する火山観測報	噴火。	
				02	航空路火山灰情報	発表番号2014/1。	
				36	噴火警報	火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)。	
	13			35	降灰予報	岐阜県、長野県、山梨県。	
				56	航空路火山灰情報	発表番号2014/2。	
	14			17	航空路火山灰情報	発表番号2014/3。	
				30	報道発表	噴火について。会見。	
	15			00	航空路火山灰情報	発表番号2014/4。	
				24	噴火に関する火山観測報	噴火継続	
		50	降灰予報	岐阜県、長野県、山梨県。			
16	08	08	火山の状況に関する解説情報	第4号。11時53分頃噴火。噴煙高度不明。3kmを超えて噴煙が流れ下るのを確認。11時41分頃から連続した微動発生。現在も噴火継続と推測。火山性地震の多い状態が続いている(～15時)。			
		30	火山の状況に関する解説情報	第5号。噴火後の状況。現在も噴火継続と推測。火山性地震の多い状態が続いている(～16時)。			

(火山噴火予知連絡会火山観測体制等に関する検討会(第10回)資料より)。

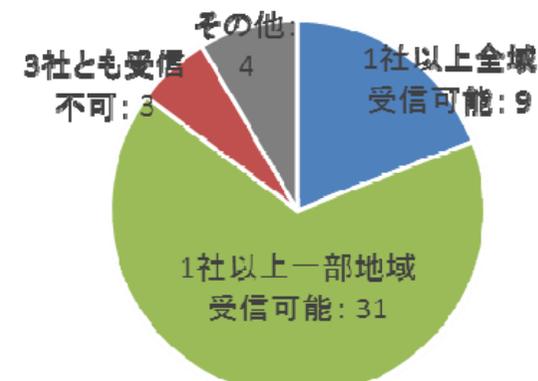
# 常時観測47火山における災害情報伝達手段 (消防庁による調査結果をもとに作成)

火山名	防災行政無線(同報系) (屋外スピーカー) ※1	市町村からの情報伝達手段の整備状況 携帯会社3社のうち受信可能会社数※2								その他の伝達手段 ※3	山小屋と市町村との伝達手段の整備状況	
		山頂				山道					山小屋数	保有している伝達手段 ※3
		全域 受信可	一部地域 受信可	受信不可	その他	全域 受信可	一部地域 受信可	受信不可	その他			
1	アトサヌプリ	×	3				3			なし	0	
2	雌阿寒岳	△(山道)	2	1				3		コミュニティFM	0	
3	大雪山	×		3				3		なし	3	防災行政無線(移動系)
4	十勝岳	△(山道)		3				3		有線サイレン	1	なし
5	樽前山	×				3(未把握)			3(未把握)	不明	1	防災行政無線(移動系)・携帯電話
6	倶多楽	×				3(未把握)			3(未把握)	不明	0	
7	有珠山	×	3					3		コミュニティFM	0	
8	北海道駒ヶ岳	△(山道)				3(未把握)			3(未把握)	なし	0	
9	恵山	×		3				3		コミュニティFM	0	
10	岩木山	×	1	1	1			1	1	1	3	なし
11	秋田焼山	×		2	1			2	1		2	なし
12	岩手山	×		2	1			3			2	携帯電話・簡易無線
13	秋田駒ヶ岳	△(山道)		3				2	1		2	防災行政無線(同報系)・戸別受信機
14	鳥海山	×		2			1(未把握)	2		1(未把握)	9	防災行政無線(移動系)・携帯電話
15	栗駒山	△(山道)		3				3			1	なし
16	蔵王山	×		3				3			5	衛星携帯電話
17	吾妻山	×		3				3			4	携帯電話・衛星携帯電話
18	安達太良山	×		3				3			4	携帯電話・衛星携帯電話
19	磐梯山	×		3				3			2	携帯電話
20	那須岳	×		3				3			2	なし
21	日光白根山	×				3(未把握)			3(未把握)	不明	1	なし
22	草津白根山	△(山頂)		3				3			4	防災行政無線(移動系)・固定電話 衛星携帯電話
23	浅間山	△(山頂・山道)	2	1				3			1	携帯電話
24	新潟焼山	△(山道)		3					3		0	なし
25	焼岳	×			3			3			1	衛星携帯電話
26	乗鞍岳	×		3				3			3	携帯電話
27	御嶽山	△(山頂・山道)		3				3			10	防災行政無線(同報系)・戸別受信機 防災行政無線(移動系)・携帯電話・衛星携帯電話
28	白山	×		3				3			10	コミュニティFM 携帯電話・衛星携帯電話
29	富士山	×	1	2				3			51	防災行政無線(移動系)・固定電話・携帯電話
30	箱根山	△(山頂・山道)	3					3			1	防災行政無線(移動系)・固定電話
31	伊豆東部火山群	△(山道)		3				3			0	なし
32	伊豆大島	△(山頂)		1		2(未把握)		1		2(未把握)	0	なし
33	新島	×		2		1(未把握)		3			0	なし
34	神津島	△(山道)		1				3			0	なし
35	三宅島	×		1		2(未把握)		1		2(未把握)	0	なし
36	八丈島	×		3				3			0	なし
37	青ヶ島	○(山頂・山道)	2		1			2		1	0	なし
38	硫黄島	×			3				3		0	なし
39	鶴見岳・伽藍岳	×		3				3			0	コミュニティFM
40	九重山	×	1	2				2	1		5	なし
41	阿蘇山	△(山頂・山道)		3				3			1	防災行政無線(移動系)・固定電話 IP告知・衛星携帯電話
42	雲仙岳	×		3				3			3	固定電話・携帯電話
43	霧島山	△(山道)		3				3			2	なし
44	桜島	×				3(入山不可)		3			0	不明
45	薩摩硫黄島	×			3				3		0	なし
46	口永良部島	×	1		2			1		2	0	なし
47	諏訪之瀬島	×			2	1(未把握)		1		2	0	なし
合計	○: 1火山 △: 15火山 ×: 31火山	3社のうち1社以上全域受信可能: 10火山 1社以上一部地域受信可能: 28火山 3社とも受信不可: 3火山	3社のうち1社以上全域受信可能: 9火山 1社以上一部地域受信可能: 31火山 3社とも受信不可: 3火山	山小屋あり: 27火山 山小屋なし: 20火山	伝達手段あり: 19火山 伝達手段なし: 8火山							

(平成26年10月現在)



山頂における携帯会社3社の受信状況



山道における携帯会社3社の受信状況

※1○:山頂及び山道に整備済み △:山頂若しくは山道の一部の地域に整備済み ×:未整備 ※2山頂及び山道それぞれについて、「全域受信可能」、「一部地域受信可能」、「受信不可」の携帯会社数を記載 ※3各手段について、火山内の一部分のみ整備している場合も記載



## ○阿蘇火山防災会議協議会ホームページでの情報提供



## ○火口周辺での注意喚起

平常時から、パトライトとともに、火口周辺では常時火山ガスに対する注意を促すアナウンスを流している



火山ガスの濃度等を監視し、必要な場合アナウンス



建物上にスピーカーを備えた火口監視所

## ○山麓のバス乗り場での情報提供



写真提供：九州産交バス(株)阿蘇営業所

阿蘇火山防災会議協議会HPの情報をカラー印刷して掲示



写真提供：(株)社会安全研究所

